

2021 年度 ドイツの大学における夏期講座参加奨学金 (HSK)

(2020/10/9 更新)

この奨学金は、ドイツ語(日常語、専門用語)およびドイツの地域研究に対する知識を深めることを目的とするものである。

1) 応募対象者

日本の大学の学士、修士、博士課程在籍者。専攻は問わない。学部生は奨学金開始時まで 2 年生を修了している事。

2) 対象講座

- ・ 国から認可された大学や大学付属の語学コースにおける、ドイツ語とドイツ地域研究、専門用語のための講座が対象となる。
- ・ 2021 年の研修先は、下記 URL 内の青い「scholarships available」の帯が付いているコースより選択すること。
www.daad.de/hsk-kursliste
- ・ 授業は全てドイツ語のみで行われること。

3) 期間

- ・ 研修期間は少なくとも授業日数が 18 日間以上 (最大週 5 日、到着・出発日は含まない) で、少なくとも週 25 時間の授業を受けること。
- ・ この奨学金は延長することができない。
- ・ コースは 6 月から 11 月に行われるものであること。

4) 待遇

- ・ 奨学金 1,061 ユーロ、旅費補助、コース期間中の健康・傷害・個人賠償責任保険料
- ・ 受講料と宿泊費 (研修先に手配を頼む場合) は語学研修先機関によって上記の奨学金額から差し引かれる。奨学生は研修先機関から受講料、宿泊費を除いた金額を直接現金で受け取ることになる。旅費を含む奨学金の国外への送金は行わない。

5) 選考

選考基準はこれまでの学業成績、学習テーマと科目選択の点からみた説得力のある動機付けである。

6) 応募条件

- ・ 奨学金支給開始時の年齢は少なくとも 18 歳であること。
- ・ 応募者は奨学金応募時および奨学金支給期間中に、日本の大学に学籍登録をしていること。
- ・ コース開始時まで 3 年生以上になっていること。
- ・ 再応募は可能であるが、一度奨学金支給を受けた後、続く 2 年間は応募できない。

7) 語学能力

- ・ 応募者はドイツ語の講義を一定程度理解し、ワーキンググループで共同作業ができる程度のドイツ語能力を有すること。
- ・ 求められる最低限のドイツ語能力の証明書は 2 年以内に取得したものであること。
- ・ 提出可能なドイツ語能力証明書は次の通り：
onSET-Deutsch, TestDaF, Goethe-Zertifikat, DSD, DSH, telc Deutsch, ÖSD, Abitur (専門用語コースのみ)
- ・ **ドイツ語学・ドイツ文学・ドイツ文化学等の専攻者は**欧州語学力評価基準の **B1** 程度、**それ以外の専攻者は A2**、また例外的に**博士課程 (後期) 在籍者は**少なくとも **A1** のドイツ語能力を証明すること。
- ・ 該当するドイツ語能力証明書を有していない、もしくはドイツ語能力が基準のレベルに達していない場合、以下の方法で応募者の語学能力を証明することも可能である。

1. (居住地が東京である者) DAAD が提供する無料のドイツ語試験 onSET に参加。詳細は[別紙](#)を参照すること。
2. (居住地が東京以外の者) [DAAD 語学能力証明書](#)を大学の DAAD 担当のドイツ人ネイティブ講師に記入してもらい、それを提出。大学の DAAD 担当の講師がわからない場合、DAAD に連絡をすること。また担当講師がない場合も 11 月中旬までに DAAD に連絡をすること。

8) 応募書類

[DAAD ポータル](#)に登録後、Personal Funding (独:Personenförderung)の Application (独:Bewerbung) 内にある Funding programme (独:Förderprogramm)から「University Summer Courses offered in Germany for Foreign Students and Graduates, 2021 (独:Hochschulsommerkurse in Deutschland für ausländische Studierende und Graduierte, 2021)」を選び、応募申請書をダウンロードし、必要事項を記入後、下記の書類をアップロードする。一部書類は郵送すること。

① [DAAD ポータルにアップロードする書類](#)

- a) 応募申請書 (DAAD ポータルからダウンロード)
- b) 履歴書 (書式自由、ドイツ語。学歴、職歴、研究歴等を空白がないように詳しく記載する。)
- c) 応募動機 (書式自由、ドイツ語)
- d) 高校の卒業証明書 (英語またはドイツ語。学部生のみ)
- e) 大学の卒業または修了証明書 (英語またはドイツ語。修士・博士課程生のみ)
- f) 大学の過去 2 年分の成績証明書 (英語またはドイツ語)
- g) ドイツ語能力の証明書 (過去 2 年以内に取得したもの)
- h) その他の書類 (英語またはドイツ語。インターン証明書、就労証明書など、ある場合のみ)

※ポータルについて不明点があれば[ポータルハンドブック](#)を参照すること

※ドイツ語が A1-A2 レベルの応募者は例外的に履歴書・応募動機を英語で提出可能

② [DAAD 東京事務所へ郵送する書類](#)

- a) DAAD ポータルで応募申請後作成される **Bewerbungszusammenfassung** を 1 部印刷したもの。
- b) 日本語の応募申請書 (DAAD の [HP](#) よりダウンロード可)

9) 応募期限 2020 年 12 月 1 日 (※郵送書類は消印有効)

10) 郵送書類提出先

〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-56 ドイツ文化会館内 DAAD 東京事務所
Tel.: (03)3582-5962

11) 注意事項

- ・ 応募者はオンライン申請書に研修先を希望順に 3 校記入すること。最終的な研修先は DAAD によって決定される。研修先の受け入れ可能人数には限りがあるため、DAAD が研修先変更を指示する場合がある。
- ・ 締切後の希望研修先の変更はできない。
- ・ 提出期限を過ぎた応募、不備のある応募は受け付けない。
- ・ 添付書類、書式を含む応募書類の所有権は無償で DAAD に帰属するものとする。提出された書類は返却しない。応募者のデータは応募手続きの処理に必要な限り、ドイツ連邦データ保護法と EU 一般データ保護規則に則り DAAD に保管される。
- ・ 現地語学コースへの参加が今後のコロナウイルス感染拡大の状況により難しい場合、DAAD は奨学金の給付を取り消し、場合によってはオンラインコースを提供する権利を有する。応募時の段階でオンラインコースを希望することはできない。
- ・ ドイツへの出入国については航空券の手配も含め、全てを奨学生の責任で行い、DAAD は一切関与しない。万が一入国ができない場合も想定し、事前の情報収集を入念に行うこと。

- 語学講座奨学金についてのよくある質問は以下を参照。

https://static.daad.de/media/daad_de/pdfs_nicht_barrierefrei/in-deutschland-studieren-forschen-lehren/faq-hsk_hwk.pdf

- 奨学金応募、出願、審査に関しての一般的なよくある質問は以下を参照。

<https://www.daad.de/deutschland/stipendium/hinweise/de/27334-haeufig-gestellte-fragen/>